



ノートの検討

20150522 主管課室長会議

19

ハートバンドでの出会い

- 2011年11月ハートバンドである交通犯罪被害当事者と出会った
- 交通犯罪被害者が自分で書き込めるノートがほしいと持ちかけられる

20150522 主管課室長会議

20

会のメンバー

- 途切れない支援を被害者と考える会
 - 元の勉強会メンバー
 - 被害当事者、家族、遺族
 - メール等で情報を渡し、意見を聞くこともあった



- 1)
- 診断書などの公的証明書は全てコピーを
とっておきましょう。
(保険会社からの書類はなし)
(保証書)
 - 相続放棄の期間に注意しましょう
 - レシート類をコピー
 - 交通事故の場合
原車にすると自賠責保険料が
高くなる。原車にしないこととできる限り早く
保険会社に報告すると、「自動車保険契約中断
証明書」を出してもらい、「中断」したと「抹消」
扱いになり、次の保険契約のときに「新規」扱い
となるので不利益が生じる
- 例
えび

<加害者の健康状態>

逮捕されたか
(いつか)

裁判か否か

拘留場所はどこか → 複数の場合は(どうするか)

拘留先長は誰か

起訴は

保釈は

裁判は

相手の弁護士名
(支払いの状況は
どうか)

負傷などしているか (何らかの理由)

20150522 主管課室長会議

23

ノートの色々な検討

- パソコンWEB形式のノートはどうか
 - 子どもや高齢者などは使いにくくなる。まず手書き形式のノートを製作して、それを普及させた後、WEB形式のノートを作るということではどうか？
- ノートを書くときにだれか横にいてもらう
 - できないことを助けてもらう、支援者を見つけるといこと、1人で頑張らなくていいということが、ノートの隠されたテーマ

20150522 主管課室長会議

24

ノートの名前の検討

- DV被害者は、自分を被害者と思うことができない。「被害者」という名称を使わないほうがいいと思う
- 「事故」という言葉に敏感で、「事故」ではなく「事件」「事犯」という言葉にしてほしいという被害者もいる
- 過失事故の被害者もいる。いろいろな事件、事故があり、両方の言葉を使った方がいいと思う



地域における使い方